

# 令和 6 年昭島市教育委員会定例会第 6 回 議事録

日時：令和 6 年 6 月 4 日  
午後 2 時 30 分～午後 3 時 08 分  
場所：市役所 庁議室

昭島市教育委員会

○教育長（山下秀男） 皆様、こんにちは。定刻となりましたので、ただいまから、令和6年昭島市教育委員会第6回定例会を開会いたします。

本日の日程につきましては、お手元に配布のとおりであります。

初めに、日程2、前回の会議録の署名につきましては、既に調整を終え、署名もいただいておりますので御了承願います。

次に、日程3、教育委員会会議規則第16条の規定に基づく、本日の会議録署名委員は、5番、眞如委員、1番の私、山下でございます。よろしくお願ひいたします。

次に、日程4、教育長の報告に移ります。

このところ、教育長報告の冒頭が、地震関連から始まるパターンが多いと感じておりますが、本日も地震からとなります。昨日の朝、6時半ごろに石川県能登半島地方に震度5強を観測する地震が発生しました。この地震により、被害はあるものの倒壊にまでは至っていない家屋が数棟、5棟でしたか、また、完全に倒壊してしまった家屋や、大けがの方が1名、そのほかにもけが人が複数出るなど、人的・物的被害が出ているとの報道がありました。正に被災地に追い打ちをかけるような事態となっております。

今回の地震は、1月1日に能登半島を襲った一連の地震活動によるものであり、その余震のことですが、今後2、3日は特に、震度5強クラスの地震が警戒されることであります。こうした地震活動が一刻も早く収まって被災地の復旧・復興がしっかりと前に進むよう祈っております。

さて、過日、発生した台風1号の前後で、大気が不安定な日が多くなっておりまして、昨夜も激しい雷雨となりました。そんな天候が安定しない中、先週、先々週の土曜日は、どんびしやり天気に恵まれまして、中学校6校の体育大会、小学校はつつじが丘小学校1校でスポーツフェスティバルが無事、盛大に実施されました。教育委員の皆様にも参観いただきありがとうございました。

とにかく天候が不安定でしたので、雨を心配しておりましたが、予定どおり実施することができ、かつ、児童生徒の屈託のない笑顔、元気に躍動する姿を見ることができ、本当に嬉しく思いました。運営にあたっていただいた教職員の皆さん、PTAの皆さん、応援をしていただいたすべての皆さんに心から感謝を申し上げます。

残る小学校12校の運動会は秋、10月に実施予定となっております。こちらの参観もよろしくお願ひいたします。

また、小学校5年生、6年生の移動教室も、これまで順調に実施されております。玉川小の6年生が今日、日光から帰校予定でありますが、6年生の日光方面移動教室は、あと、中神小、つつじが丘小、拝三小の3校がこれから出かける予定で、5年生の八ヶ岳方面移動教室は、5校ですでに無事実施をされ、残りの8校がこれから実施の予定となっております。引き続き、道中の無事安全を祈っております。

次に、全国的な図書館関係者の祭典とも言える「図書館総合展2024 フォーラムin昭島」ですが、先月18、19日の2日間にわたり、アキシマエンシスを拠点に盛大に開催をされました。

全国から大変多くの図書館関係者をお迎えして、講演会、シンポジウムをはじ

め、様々な企画でお楽しみをいただき、大盛況の開催となりました。教育委員の皆様にも御参加いただきありがとうございました。

このイベントの関係もあると思いますが、アキシマエンシスの来館者数が昨年同月比でプラス 2,033 人と増加をしている状況であります。昨年度は、40 万人を超える来館者をお迎えでき、開館して初めての 40 万人超えとなりましたが、本年度も引き続き、40 万人超えになるのではと、期待をしております。

次に、令和 6 年昭島市議会第 2 回定例会、6 月議会についてであります。6 月 14 日の本会議を初日に 7 月 2 日まで、19 日間の会期で開催予定となっておりますので、御承知おきいただきたいと思います。

最後に、教育委員の皆様には、過日開催されました、東京都市町村教育委員会連合会定期総会、並びに関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会、並びに研修修会、茨城大会ですが、出席をいただき、大変ありがとうございました。

そのほか、租税教育推進協議会への出席、明日も教育委員会事務事業点検評価に係る意見交換会を予定しておりますし、さらに教科用図書の採択関係など、過密なスケジュールが続きますが、引き続きよろしくお願ひいたします。

本日、私からの報告は以上となります。

なお、教育委員会名義の使用承認につきましては、お手元に配布の資料のとおり、5 件であります。

ただいまの報告について、御意見等ございましたらお願ひいたします。

よろしいですか。それでは、特にないようでの以上で日程 4 を終わります。それでは、日程 5 の議事に入ります。本日は、議案、協議事項についてはございません。

初めに、報告事項(1)「昭島市教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検及び評価に関する外部評価員の委嘱について」事務局より説明をお願いします。

○教育総務課長（横山学） 報告事項(1)「昭島市教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検及び評価に関する外部評価員の委嘱」について、御説明申し上げます。

本件は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律及び昭島市教育委員会の事務の管理及び執行状況の点検及び評価実施要綱の規定に基づき、外部評価員を委嘱するものであります。

今回委嘱する外部評価員につきましては、令和 6 年 3 月 31 日までを任期として、山田茂利氏、新藤浩伸氏に委嘱しておりましたが、任期満了に伴い、新たに外部評価員を委嘱するものでございます。

今回委嘱する外部評価員は花田茂氏と倉持伸江氏でございます。

花田氏は、現在、明星大学理工学部で特任教授をされております。本市においては、過去に指導主事を 6 年、指導室長を 3 年務め、昨年度には適正規模適正配置等審議会の会長を務められました。

倉持氏は東京学芸大学教育学部で准教授をされており、本市においては、平成 26 年度から生涯学習センター養成講座で講師を務めておられます。

任期につきましては、令和 6 年 6 月 4 日から令和 8 年 3 月 31 日までとなっております。

報告は、以上でございます。

○教育長（山下秀男） 報告事項(1)について、説明が終わりました。本件に対する質疑、意見をお願いいたします。

紅林委員。

○委員（紅林由紀子） 御説明ありがとうございました。任期についてなんですかけれども、今年6月4日から8年の3月31日までとなっておりますので、次の方は令和8年の4月1日からと、そこから更新、継続もあると思うんですけれども、この6月4日は、評価のタイミングに合わせてこうなっているのかなと思うんですが、任期の考え方はどうなっているんでしょうか。

○教育総務課長（横山学） 任期については基本的に2年としております。再任についても妨げないものとなってございますが、今回前任のお二人が更新されなかったというところで、新たにここで委嘱させていただくというところで、タイミングとしてはこのタイミングになったというところでございます。委員がおっしゃるとおり、ここで点検評価のほう実際に意見のほうをお配りするとか、その前の段階で委嘱をさせていただきたいというところで、このタイミングになったというところでございます。

○教育長（山下秀男） 令和8年3月31日までの次の委員の更新分についても4月1日からということですね。

○教育総務課長（横山学） おっしゃるとおりでございます。

○教育長（山下秀男） ほかにございますか。よろしいですか。

それでは、以上で報告事項(1)を終わります。次に、報告事項(2)「令和6年度中学生海外交流事業について」事務局より説明をお願いします。

○教育総務課長（横山学） 報告事項(2)「令和6年度中学生海外交流事業」について、御説明申し上げます。

平成30年度の実施以来、コロナ禍で開催できずにおりました本事業ですが、今年度、オーストラリアのパースモダンスクールの生徒の受入れを、実施することとなりました。

受け入れる学校ですが、昨年度オンラインによる交流を行った、福島中学校となります。

受入れ期間は9月20日から26日までの6泊7日で、受入生徒数は18人となります。

詳細の日程ですが、資料裏面を御覧ください。

パースモダンスクールの生徒たちは、9月19日に来日、20日の午後に市役所に到着予定で、市民ホールで歓迎セレモニーを実施し、その後、福島中学校でホストファミリーへの引き渡しをします。

9月21日には、アキシマエンシスにおいて、本市の歴史や日本文化に触れてい

ただく機会を設定する予定となっております。

22・23日はホストファミリーと過ごし、24・25日はホストの生徒と福島中学校の授業に参加、希望する部活動への参加を予定しております。

なお、25日には交通安全教室として、スケアード・ストレイト方式、これは、恐怖を実感することでそれにつながる危険行為を未然に防止するための教育手法というものでございますが、スタントマンによる事故現場の再現を見ていただくことによって、交通ルールを守ることの大切さや、実際にどのように気をつけければよいのかを学んでいただく機会にも参加していただこうと思っております。

最終日の26日は昼ごろの出発を予定しており、4校時にお別れセレモニーを予定しております。

なお、その後伊勢志摩など、日本のいろんな所を観光されるということで、10/3にオーストラリアに帰国予定となってございます。

パースの生徒には、日本の学校生活やホームステイを通じて、日本の日常生活を体験していただき、また、ホストとなる生徒、家庭はもとより、学校生活を共にする福島中学校の生徒にとっても、英語と国際的な視野に触れるよい機会になるよう、この事業の実施に努めてまいりたいと思います。報告は以上でございます。

○教育長（山下秀男） 報告事項(2)について、説明が終わりました。本件に対する質疑、意見をお願いいたします。

紅林委員。

○委員（紅林由紀子） 何年ぶりかの受け入れということで大変楽しみでもあり、まだこの事業を実施できますことは大変嬉しく、大変だったんじゃないかと、これからも大変かと思うんですけれども、どうぞよろしくお願ひいたします。

福島中学校は生徒さんの数も少ないので、結構受け入れ家庭を探すことや、この男女比と受け入れる生徒さんの男女比を合わせることも大変なんじゃないかなと思うんですけど、やっぱり男子生徒さんは男子生徒さんのおうちに泊まるという形になるんでしょうか。

○教育総務課長（横山学） 来日されるパースモダンスクールの生徒なんですけれども、男性が8名、女性が10名を予定しております。受け入れ家庭については、実際まだ18世帯見つかっておらず、15世帯が今、手を挙げていただいた状態で、追加で募集をかけていくというところになっております。どの家庭に、どのお子さんをホームステイしていただくかにつきましては、マッチングをしていきますが、基本的に同性のお子さんのところで考えております。同性じゃなくても大丈夫、部屋が別に準備できますとか、そういった御家庭があれば場合によっては異性をお願いするということもありますけれども、その辺のところは柔軟に、それぞれの食事のアレルギーですとか、そういったものも配慮しながらマッチングしていくたいと考えております。

以上です。

○委員（紅林由紀子） ありがとうございました。いろいろと大変だと思うんですけれども、どうぞよろしくお願ひいたします。

○教育長（山下秀男） ほかにございますか。

よろしいですか。ほか特ないようですので、以上で報告事項(2)を終わります。

次に、報告事項(3)「モルック・ボッチャ体験会について」事務局より説明をお願いします。

○スポーツ振興課長（吉村久実） それでは、報告資料(3)「モルック・ボッチャ体験会について」御報告します。

昭島市におけるパラスポーツの普及啓発のため、今、全国で関心が高まっているモルックの体験会と、パラリンピックの正式競技であるボッチャの体験会を実施することで、市民のパラスポーツへの関心を高めることを目的に実施をさせていただきます。

開催日時や会場は表に記載のとおりでございます。モルックは陸上競技場で実施するため雨天の場合は中止となります。参加費は無料で、事前申し込みは不要となっております。

周知の方法としまして、7月1日号広報あきしま、市公式ホームページ、X、に掲載のほか、総合スポーツセンターにポスターの掲示やチラシの配布で周知してまいります。

以上、御報告いたします。

○教育長（山下秀男） 報告事項(3)について、説明が終わりました。本件に対する質疑、意見をお願いいたします。

紅林委員。

○委員（紅林由紀子） 大変不勉強で申しわけないんですけども、モルックというのはどのような競技で、一度にたくさんの方が参加できるのか、どんな形式で開催されるのか、ちょっと御説明いただいてもよろしいでしょうか。

○スポーツ振興課長（吉村久実） 基本的には2チームで対戦をしていただくような形になっています。人数については、特段、縛りはございません。大体3人くらいで、ひとチームというのが多くなっております。

モルックなんですけれども、スキットルという木の棒を3.5m離れた所に立てまして、モルックという同じく木の棒なんですけど、木の棒を投げて、倒した本数と、スキットルに書いてある点数をどんどん足していくって、基本的には50点を目指すというものになります。およその説明は以上になります。ただ、昭島のローカルルールという形で、50点だとなかなか時間が足りないので、25点で1試合という形で、体験会のほうは実施をさせていただいております。

以上になります。

○教育長（山下秀男） ボウリングのような、ボッチャのような、いろんな要素がありますよね。バラエティ番組でも最近取り上げられて、お笑い芸人さんも参加されてたりするんですけど、楽しそうなので私もやってみたいなと思っています。ぜひ時間が許せば、参加をいただければと思います。

ほかにございますか。よろしいですか。それでは以上で、報告事項(3)を終わります。

次に、報告事項(4)「市民図書館・郷土資料室主催事業について」事務局より説明をお願いします。

○アキシマエンシス管理課長（勝野玄隆） 報告事項(4)「市民図書館・郷土資料室主催事業につきまして」御説明いたします。

初めに市民図書館主催事業です。

1、図書館映画会、劇団四季ミュージカル「人間になりたがった猫」を、7月18日と20日の2回、各100名の定員で、アキシマエンシス体育館にて上映いたします。あわせて、図書館内の視聴覚コーナーの周知と関連図書資料を展示し貸出推進を図ってまいります。

次に2、健康診断結果の見方講座、7月20日、アキシマエンシスシアターにおいて、健康課職員を講師に、定員30名で実施、あわせて関連資料の貸出推進を図り、生涯学習の場としての図書館の利用促進を図ってまいります。

次に3、子ども読書活動推進事業、「調べる学習ってどうやるの？～？（はてな）を！（わかった）にするヒント～」を7月の4日間、アキシマエンシス講習・研修室において、各回10名で小学生を対象に実施し、図書館を使った調べる学習コンクールの作品作成を支援していきたいと考えております。

次に4、子ども読書活動推進事業、夏休みこどもの調べる学習お助け隊として、夏休み期間中の7月20日から8月31日まで、子ども向け調べもの相談コーナーを開設し、夏休みの自由研究や、調べる学習コンクールなどに活用していただきます。

次に5、国際交流事業、英語のおはなし会です。7月27日に、アキシマエンシスの交流ひろばと講習研修室において、各回30名で実施いたします。英語ネイティブによる読み聞かせを通じて、英語に親しむきっかけを作つてまいります。

次に6、子ども読書活動推進事業、「いつだって特別な日、くす玉をつくろう！」です。段ボールを組み立て、折り紙などで装飾した、繰り返し使えるくす玉を作ります。また、関連資料の展示を行い、図書館利用の推進を図ります。7月27日に緑会館集会室で開催いたします。

次に7、子ども読書活動推進事業、「とびだす絵本をつくろう！」と、山本省三原画展です。8月3日に、絵本作家の山本省三さんを講師として、とびだす絵本の工作講座を開催します。また、イベントに合わせて、原画展を行います。

次に8、子ども読書活動推進事業、「手品～ザ・レクリエーション！～」です。8月4日、やまのかみ会館において、身近なものを使って手品の仕掛けを作り、ワークショップ型の手品イベントを開催します。あわせて手品の本の紹介などを行い、図書館利用の促進を図つてまいります。

続きまして、郷土資料室主催事業になります。

初めに1、郷土資料室企画展「古文書にみる旧上川原村の生活」になります。こちらの名称は仮となっております。指田十次家文書は、江戸時代より上川原に居を構える指田家に伝わる古文書で、江戸中期から明治に至る膨大な古文書は、上川原村内外の歴史を知る極めて重要な地域資料となっております。この古文書は、現在、文化財の指定に向け手続きを行っております。この、指田十次家文書を7月から9月の期間、郷土資料室にて企画展示いたします。

次に2、まが玉づくり教室です。まが玉は、石や動物の歯などを材料につくられた考古遺物で、実際にまが玉をつくる体験を通じて、まが玉が作られた背景や、古代の生活を想像する機会を提供いたします。

説明は以上でございます。

○教育長（山下秀男） 報告事項(4)について、説明が終わりました。本件に対する質疑、意見をお願いいたします。

氏井委員。

○委員（氏井初枝） 今回もいろいろ魅力的な事業を計画してくださいましてありがとうございます。5番の国際交流事業、英語のお話会についてお尋ねいたします。特に対象は書いていないんですけども、どのようになっていますか。

○アキシマエンシス管理課長（勝野玄隆） すみません、記載はないんですけども、対象としましては、①につきましては幼児から小学生を対象、②につきましては中学生以上を対象として実施をしていきたいと考えております。

○教育長（山下秀男） よろしいですか。

○委員（氏井初枝） ありがとうございました。国際交流館という中で、だんだんこうやって英語とか外国に関係あるようなイベントがちょっとずつ増えてきてるような気がいたしますので、これからもよろしくお願ひいたします。

○教育長（山下秀男） これはホームページ等に対象を載せるんですね。

○アキシマエンシス管理課長（勝野玄隆） 載せます。

○教育長（山下秀男） わかりました。

ほかにございますか。

紅林委員。

○委員（紅林由紀子） 感想ですが、先ほどそれぞれの事業で関連資料の貸出推進とお話をされていましたけども、そういうところがとてもいいなというふうに思いました。やはり、その事業に出たら、もっと自分でもやってみようかなとか、わからうかなという形で関連した資料がそこに置いてあったら、それを借りて読んで

みたいと思う方が多いと思うので、ぜひそれを積極的にどんどん進めていただければと思います。以上です。

○教育長（山下秀男）　はい、ありがとうございます。ほかにございますか。

よろしいですか。それでは以上で、報告事項(4)を終わります。

次に、報告事項(5)「公民館主催事業について」事務局より説明をお願いします。

○市民会館・公民館長（立川豊）　報告事項(5)「公民館主催事業について」御説明申し上げます。

お手元の資料を御覧ください。1点目が「日本の美術史における～明治維新～」でございます。こちらは講師派遣事業で、講座の企画運営を「日本の歴史勉強会」という団体が行い、そのための会場確保や講師派遣、用紙提供等を公民館が行うといった事業となっております。昭島在住の原茂家に所蔵されている、加納芳崖や下村觀山、横山大觀の絵画を通して、幕末から明治にかけての歴史を学ぶ講座となっております。日時は令和6年6月19日水曜日、定員は30名で多数抽選、参加費は無料でございます。会場は昭島市公民館学習会議室で行います。

2点目はシニア講座で、テーマは「シニアのための脳を元気にする健康体操」でございます。こちらは、脳を活性化する体操を通して、シニアの方々の体力や心身の活力を増進しようという講座となってございます。指先の運動やストレッチを行います。日時は令和6年7月3日より全3回、全て水曜日ということで実施をいたします。定員は30人で多数抽選、参加費は無料、場所は公民館小ホールで行います。

それから、3点目は申し訳ございませんが机上配布をさせていただきました。子ども対象事業である「コズミックカレッジ」でございます。JAXA 宇宙教育センターのご協力をいただき、宇宙の話をうかがったり、ロケット（バルーンロケット）を作成いたします。日時は令和6年7月31日土曜日午前10時から公民館小ホールで開催いたします。定員は28人で多数抽選、参加費は無料となってございます。

また、本日資料配布をさせていただいた「あきしま公民館だより」には「夏休みわくわく体験教室」の予告をさせていただいております。内容につきましては今後変更になる場合がございますが、詳細は来月の定例会で御報告させていただきます。

以上でございます。

○教育長（山下秀男）　報告事項(5)の説明が終わりました。本件に対する質疑、意見をお願いいたします。

いかがですか。

では私から1点聞かせていただきます。1点目の事業について、これはもう申込期間が過ぎていますが、どのくらいの人が集まつたんですか。

○市民会館・公民館長（立川豊）　こちらは非常に盛況でございまして、最終的に56人の

応募がございました。そこから抽選をさせていただいたわけなんですが、2日間で30名ほど応募がございまして、非常に反響の高い講座となっております。

○教育長（山下秀男） それでは約26人が抽選で外れたということでしょうか。

○市民会館・公民館長（立川豊） はい、そのような形となります。

○教育長（山下秀男） 人気が高いんですね。アキシマエンシスについても公民館主催事業についても、様々なテーマに取り組んでおりますので、教育委員の皆様にも機会をとらえて参加をしていただければと思います。よろしくお願ひいたします。  
ほかにございますか。氏井委員。

○委員（氏井初枝） コズミックカレッジについてお尋ねいたします。大人のほうの参加について、保護者と書いてあるんですが、保護者じゃないと大人は入場できないんでしょうか。宇宙教室です。

○市民会館・公民館長（立川豊） 基本的に保護者の方ということで書かせていただいております。その際、申込みの際に、実際に保護者でないけれどもという話もあることも考えられるかなと思います。その際には、状況を確認した上で、個別に判断をさせていただいて検討させていただくような形を取らせていただくようになるのかなと考えております。

対象はお子さんでございます。

○教育長（山下秀男） ほかございますか。  
紅林委員。

○委員（紅林由紀子） 今、お答えいただいた件に関してなんですけれども、昨今、保護者も働いている方が多いので、保護者の方が働いていて、いないことによってお子さんがこういった体験のチャンスが奪われるということがないよう柔軟に、近所のお母さんや近所のお父さんでもいいというような対応をしていただけると大変ありがたいなと思いました。

○教育長（山下秀男） はい、ありがとうございます。

ほかございますか。よろしいですね。

それでは、以上で報告事項(5)を終わります。

次の、報告事項(6)「令和6年度昭島市生涯学習サポーターの会まなぶン共催事業開催予定（追加分）について」につきましては、資料配布のみとさせていただいておりますが、御意見等あれば、発言をお願いしたいと思います。

よろしいですね。報告事項は、以上とさせていただきます。

次に、日程6「その他」に入りますが、委員の皆様から、全体を通して何かございましたら、発言をお願いいたします。

よろしいですか。

眞如委員。

○委員（眞如むつ子） いろいろお伺いしていて、いろいろやっていたので、いいなと思ったんですが、今回オリンピック・パラリンピックが近いので、夏休みに市民図書館にそれ関連のコーナーや本とか、そういうものをちょっと出してもらうとかアピールしてもらうと、子どもたちにとっていいと思います。

例えば、この前テレビで体操の内村選手と橋本選手の対談を聞いていたんですけども、やっぱり憧れて、そこに目標や夢を持ってやっていくというのが、すごく多いんだなというのを聞いていて思ったんですね。一般的の普通の子どもたちも、そういう機会というか、ああそうかやってみたいなとか、こうすればいいんだなとか、ちょっとでも感じられるといいなと思うので、パリオリンピックが近いので、そこに合わせてやってもらえるといいなという思いを持ちました。

○教育長（山下秀男） ありがとうございます。その辺いかがですか。事務局。

○アキシマエンシス管理課長（勝野玄隆） 貴重な御意見ありがとうございます。パリオリンピック・パラリンピック、その開催時期に合わせまして、何等かの特別な展示、そういったスポーツだとパラスポーツに興味を持っていただけるような、そういった展示のほうを図書館側と一緒に考えて検討していきたいと考えております。

○教育長（山下秀男） ありがとうございます。ほかにございますか。

よろしいですか。それでは最後に、次回の教育委員会の日程について事務局より説明をお願いいたします。

○教育総務課長（横山学） 次回の、令和6年第7回教育委員会定例会は令和6年7月18日木曜日、午後2時30分から市役所庁議室において開催いたします。

○教育長（山下秀男） 次回の本定例会につきましては、7月18日の木曜日、午後2時30分から、市役所庁議室において開催をいたしますので、よろしくお願ひいたします。

それでは、以上で本日の日程はすべて終了いたしましたので、令和6年昭島市教育委員会第6回定例会を、これをもちまして閉会といたします。本日はありがとうございました。

以上



年      月      日

署名委員

5番委員

1番委員

調整担当